

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年01月13日(木)

事務事業		勤労者団体支援連絡調整事務		担当課	商工振興課	担当係	勤労統計係	管理番号	3721	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計画分野策別名	大項目	200003	活力とにぎわいにあふれるまち（産業振興）	根拠法令 個別計画等	深谷市補助金等の交付に関する規則 深谷市労働団体事業費補助金交付要綱				
		中項目	200002	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり						
	小項目	200003	就労環境の整備							
事業概要		労働団体が円滑に活動できるようにする。 補助金交付団体「連合埼玉」熊谷・深谷・寄居地域協議会、深谷寄居地域労働組合連合会、深谷地域労働者福祉協議会。								
目的 ※何のために		勤労者福祉の向上を図るため								
対象 ※誰・何を対象に		市内労働団体								
手段 ※どのように		補助金の交付（「連合埼玉」熊谷・深谷・寄居地域協議会、深谷寄居地域労働組合連合会、深谷地域労働者福祉協議会）								
成果 ※何を求めるか		中小企業者の福利厚生を充実する事ができる								
執行体制		■ 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	05 労働費	01 労働諸費	01 労働諸費	労働団体事業費補助事業		610,000		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
本事業の 主な業務		・ 労働団体への補助金交付					・			
		・ 労働団体との連絡調整					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		・ 中小企業者の福利厚生の実施	・ 中小企業者の福利厚生の実施	・ 中小企業者の福利厚生の実施	・ 中小企業者の福利厚生の実施	・ 中小企業者の福利厚生の実施	・ 中小企業者の福利厚生の実施
		・ 労働団体への補助金交付	・ 労働団体への補助金交付	・ 労働団体への補助金交付	・ 労働団体への補助金交付	・ 労働団体への補助金交付	・ 労働団体への補助金交付
		・ 労働団体への連絡調整	・ 労働団体への連絡調整	・ 労働団体への連絡調整	・ 労働団体への連絡調整	・ 労働団体への連絡調整	・ 労働団体への連絡調整
事業費	予算（現額）	1,039,000	1,039,000	1,039,000	1,039,000	933,000	933,000
	決算額	1,039,000	1,039,000	1,039,000	933,000	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	1,039,000	1,039,000	1,039,000	933,000	933,000	933,000
人件費	従事職員数(人)	0.14	0.25	0.17	0.31	0.29	0.29
	人件費相当試算 ※1	1,089,060	1,945,500	1,377,850	2,522,160	2,359,440	2,359,440
		0	0	0	0	0	0
(総事業費試算)		2,128,060	2,984,500	2,416,850	3,455,160	3,292,440	3,292,440

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	勤労者団体支援連絡調整事務	担当課	商工振興課	担当係	勤労統計係	管理番号	3721
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div>		<div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>		評価の内容説明			
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？				評価者 商工振興課長 岩田 展雄			
労働者が自らの権利を守るため、労働条件の維持改善の運動を行う労働組合の活動は、職場を守り暮らしをよくするために必要な存在である。 活動内容を把握し、補助金の適正支出に努めつつ、継続して支援していく。							

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

